

消費者市民社会を目指して

消費者市民社会とは

「消費者が、個々の消費者の特性及び消費生活の多様性を相互に尊重しつつ、自らの消費生活に関する行動が現在及び将来の世代にわたって内外の社会経済情勢及び地球環境に影響を及ぼし得るものであることを自覚して、公正かつ持続可能な社会の形成に積極的に参画する社会をいう（消費者教育の推進に関する法律第2条第2項）」と規定されています。



買い物で世界を変えよう!
買い物は投票です

毎日のお買い物をちょっと考え直すだけで、消費者市民社会への第一歩になります。

考えてみよう! なぜ、消費者市民社会を目指す必要があるの?

- 大量生産・大量消費・大量廃棄の経済の波にのまれて生活してきた結果、環境破壊や資源の枯渇を引き起こしました。また、消費者も価格の安さを求めすぎた結果、安値競争を招き、発展途上国の劣悪な労働環境や児童労働を助長させてきました。
- こうしたことを見直し、一人ひとりの消費者が、自分だけではなく周りの人々、将来生まれる人々の状況、内外の社会経済情勢や地球環境まで思いをはせて消費行動をとることで、消費者市民社会の実現が可能になります。

私たちができること ステップ1

グリーンコンシューマーになる



グリーンコンシューマーとは環境のことを考え、商品やサービスを購入する消費者のことです。環境に配慮した商品や、製造・流通・販売の過程で環境への負担を減らす取組をしている事業者の商品を選択することで、環境に配慮した商品が増加し、環境保全に役立ちます。環境ラベルなどのついた環境に優しい商品を選ぶことで、あなたもグリーンコンシューマー!



環境ラベルの例



エコマーク



エコレールマーク



グリーンマーク

3Rの生活を心がけよう

- R**educe ごみそのものを減らす
- R**euse 何回も繰り返し使う
- R**ecycle 再び資源として利用する

私たちができること ステップ2

フェアトレード商品を選ぶ

フェアトレードとは発展途上国で産出された原料や製品を適正な価格で継続的に購入することで、途上国の労働者の生活改善や、児童労働をなくす貿易の仕組みのことです。チョコレートやコーヒー豆、バナナなどが知られており、商品にはフェアトレードマークがついています。

フェアトレードマークの例



国際フェアトレード
認証ラベル



私たちができること
ステップ3

消費者力をつける

- ★積極的な情報収集により、グローバル化・情報化に対応できる実践的な能力をつけた消費者になる。
- ★不公正な事業者との取引をしない。
→事業者が、よりよい製品、サービスを開発・改良し、説明責任を果たすために努力するようになる。
- ★地産地消(千産千消) 地域経済に貢献する商品を選択する。

<地産地消>
千葉県のおもいをみんなで食べよう!
新鮮でおいしい安全・安心
地元の農業・漁業の活性化、
地域経済の活性化につながります。



エシカル消費

エシカルとは**倫理的**という意味です。公正で持続可能な社会を作るための、地域の活性化や雇用なども含む社会や環境に配慮した消費行動です。商品やサービスの購入において、自分が満足するだけでなく、原材料の採取や生産方法まで配慮することで、世界全体をよくすることにつながります。消費者一人ひとりの消費行動によって、児童労働や環境問題といった地球全体の課題を解決する方法として、**消費者市民社会**の実現のためになくてはならない考え方です。



SDGsとは?

SDGsとは持続可能な開発目標の略称

2015年(平成27年)9月に国連の持続可能な開発サミットで採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」は経済・社会・環境をめぐる広範な課題について、すべての関係者の役割を重視し、「誰一人取り残さない」世界の実現を目指す17の国際目標です。」

<消費者庁「持続可能な開発目標(SDGs)の推進と消費者政策」より>



さあ、消費者市民社会へみんなで一歩ふみだそう!

知っておこう! 消費者には消費者基本法で定められた権利と責任があります。

～ 消費者の8つの権利 ～

- ①安全が確保される権利
- ②選択する権利
- ③必要な情報を提供される権利
- ④消費者教育を受ける権利
- ⑤意見が反映される権利
- ⑥被害の救済を受けられる権利
- ⑦基本的な需要が満たされる権利
- ⑧健全な環境が確保される権利

～ 消費者の5つの責任 ～

- ①商品や価格などの情報に疑問や関心を持つ責任
- ②公正な取引が実現されるように主張し・行動する責任
- ③自分の消費行動が社会(特に弱者)に与える影響を自覚する責任
- ④自分の消費行動が環境に与える影響を自覚する責任
- ⑤消費者として団結し、連帯する責任